

芥川賞受賞作



おいしいごはんが食べられますように

高瀬 隼子 著 講談社

食べ物を通して描かれる、もはやした人間関係。あなたの身のまわりにもあるかもしれないリアルさを感じる物語。(石・国・南)

直木賞受賞作



夜に星を放つ

窪 美澄 著 文藝春秋

大切な人との別れの経験は、心に深い傷を残したまま。それでもまた、人は人と関わり生きていく。星にまつわる5編の短編集。(石・国・南)

図書館であなたの人生の一冊に出会おう

読書人

今月のテーマ

芥川賞・直木賞

7月20日に第167回芥川賞・直木賞の受賞作が発表されました。最終選考に残った作品とあわせてご紹介します。芥川賞についてはノミネート前に掲載された雑誌でも読むことができます。詳しくは図書館にてお尋ねください。



〈直木賞候補作品〉



絞め殺しの樹

河崎 秋子 著
小学館

“菩提樹”別名“シメゴロシノキ”。苦難の連続の人生を歩んだミサエの人生の物語に、この名が付いた意味とは…。(国・南)



爆弾

呉 勝浩 著
講談社

スズキは次の爆破のヒントを言葉遊びの中に散りばめていく。ヒントはどこにあった？ 翻弄されていく捜査官たち。果たして爆破テロは未然に防げるのか。(石・国・南)



女人入眼

永井 紗耶子 著
中央公論新社

「鎌倉幕府最大の失策」と呼ばれる謎多き事件・大姫入内。その裏に隠されていたのは母娘の埋まらない確執だった。(石・国・南)



スタッフロール

深緑 野分 著
文藝春秋

主人公は映画技術に魅せられた特殊造形師とCGクリエイター。特殊メイク全盛期からCGが主流の現代まで、変遷する映画界での苦悩を描く。(石・国・南)

〈芥川賞候補作品〉

- ①家庭用安心坑夫 小砂川 チト 著 (石)
- ②ギフトッド 鈴木 涼美 著 (石)
- ③N/A 年森 瑛 著 (石・国・南)
- ④あくてえ 山下 紘加 著 (石・国)

※①は雑誌「群像」(石)、②③は「文学界」(石・国)、④は「文藝」(市内所蔵なし)に掲載されています。



◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(石)=石橋 (国)=国分寺 (南)=南河内】

所蔵館以外でも予約をかけていただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。

石橋図書館 ☎(52)1136/国分寺図書館 ☎(44)3399/南河内図書館 ☎(48)2395

